



買い物客に交通安全を呼び掛ける交通指導隊員

安心・安全な町づくり 交通安全&防犯をPR

町交通安全対策協議会と町防犯協会主催の交通安全と防犯のPR活動は5月13日、新町の三日市会場で行われ、町の交通安全や防犯に関わる関係者ら約20人が参加しました。

交通安全母の会の遠藤智美さん(茶屋場)は買い物客らに反射材や防犯グッズなどを配布し、「この活動を通して町民の皆さん一人ひとりが交通安全を意識するきっかけになればいいと思います。また、これからも交通死亡事故ゼロを継続して行ってほしいです」と交通安全と防犯を呼び掛けていました。



補助金の交付を受け鈴木町長のあいさつに耳を傾ける皆さん

新婚ライフ&住宅取得 5世帯に補助金を交付

新婚ライフサポート金と住宅取得補助金の交付式は4月22日、町長室で行われ5世帯に補助金が交付されました。

鈴木重男町長は「有効に活用していただき、このような制度があることを一緒に情報発信してください」とあいさつ。住宅取得補助金を受け取った酪農ヘルパーの木戸場真紀子さん(41歳、小苗代)は「酪農家の高齢化が進む中で、ヘルパーの働きやすい体制が整えられていることを町内外の若い人たちに発信していきたい」と力強く話してくれました。

消費生活トラブル 悩む前にすぐ相談

町消費生活相談員の委嘱状交付式は5月9日、町長室で行われ9人の相談員に鈴木町長から委嘱状が交付されました。任期は、令和3年3月31日までの2年間で、町民の皆さんから寄せられる消費生活に関する困りごとなどの相談に応じます。この日は、引き続き詐欺やトラブルの事例や対処方法などを研修しました。

▷町消費生活相談員(敬称略) 橋場フサ子(小田)、長峯礼子(五日市)、橘秀子(江刈馬淵)、澤口正子(泉田)、中崎善吉(橋場)、高見美保子(新町)、村上久男(田子)、林貞子(小屋瀬)、合原實業(田部馬淵)



盛岡市消費生活センターの関村真澄消費生活相談員から消費者の心理や詐欺の事例などについて学ぶ町消費生活相談員

スポーツコートの通路 舗装に整備し足元安心

第2回総合運動公園スポーツコート記念ゲートボール大会(町ゲートボール協会主催、中崎和久会長)は5月5日、町内外から30チームが参加して行われました。

スポーツコート周辺の砂利道だった通路を舗装に整備してから、初めての開催となる大会。参加者たちは足元を気にすることなく往来し、声を掛け合い交流を深めながら白熱した試合を繰り広げていました。

競技の結果は次のとおりです。【第1位】栗石【第2位】江刈【第3位】ふきのとう(葛巻町)



ボールの行方に注目する選手たち①と舗装されたスポーツコート周辺の通路

江保で生け花教室 母の日に感謝伝える

江刈保育園(中崎廣子園長嘱託員、園児20人)は5月10日、生け花教室を行い4歳から5歳の15人の園児が母の日に向けて色とりどりの花を生けました。

近藤明美さん(60歳、新町)を講師に、カーネーションやガーベラなどを飾り付け。園児らは真剣な表情で茎の長さを調整し、花の位置を変えながら見た目のバランスを整えていました。

木戸場翔夢くん(6歳)は花を渡されたお母さんが「『ありがとう』って言うと思う」とはにかんでいました。



真剣な表情で花を飾る園児と完成した生け花(円内)



舞スマイルダンス教室のラストステージで観衆にあいさつするメンバーたち

舞スマ教室ラスト公演 心震わすダンスで魅了

舞スマイルダンス教室のラストステージとなった「感謝祭～最後のお祭り騒ぎ～」は5月3日、総合センターで開催され、訪れた約150人の観衆は心震わすダンスに魅了されました。

同教室で5歳からダンスを始め、現在も盛岡市で続けている本宮佳央理さん(21歳、泉田)は「親以外で愛のある喝を入れてくれたのは先生しかいなかった。教室に通った10年があったから今も踏ん張れています」と当時を振り返り、指導者の越田名緒実さん(江刈川)に感謝していました。